

## CIO(最高投資責任者)より現在のマーケット状況に関して

いつも MSV COMPASS+をご利用いただきありがとうございます。

新型コロナウイルスによる、昨今の急激な株式市場の下落について、運用中の急激な市場の動きにより、ご不安になられているかたも多くいらっしゃると思います。

この状況を受け、当社の最高投資責任者(CIO)より皆さまにお伝えしたいことを、急遽コラムとしてまとめさせていただきましたので、是非ご一読ください。

執筆日：2020年3月13日(金)

こんにちは。弊社の最高投資責任者(CIO)ナカジマです。

株式市場は新型コロナウイルスの影響で、1987年のブラックマンデー以来の下げを経験しました。

これは、わずかな期間に起こった、対処法の見えないウィルスへの恐怖、による短期的な株式市場の下落であると捉えながらも、まずは各国中央銀行の金融緩和政策に期待したいと思います。(対策期待薄?という反応で全面売り、となったと思いますが、週明けに各国政府の対応に期待したいと思います)

さて、当社の方針とする長期運用では、現段階での小手先のリスクヘッジはせずに、普段と変わらずリバランスを続けます。債券比率の上昇、株式比率の減少を元に戻すリバランス、つまり、債券を売り株を買い、為替ヘッジを維持させます。

また当社は、長期の経費率を抑えたETFへの投資を継続します。短期の値動きによる利益を取るような、アクティブな投資行動はコストを伴います。

このような状況で契約されている方にさせていただきたいことを、2つお伝えします。

### ①運用の計画や目標は変えない

こういった恐怖の景気後退予想、長期化するのか?といった、株式急落のときこそ、その決断は難しいと思いますが、自分の決めた運用計画、運用の目標は変えないことです。

分散投資が効きにくいときでも、分散投資を継続する。

短期的に行動はしないことです。たられば、に捉われて、冷静でない判断を止めることです。

### ②あきらめないこと

各位

2020年3月16日



このような状況で、あきらめず、継続することは苦渋の決断ですが、このような場面だからこそ、MSV COMPASS+のような、おまかせ資産運用の自動リバランスの恩恵を感じられる、そんな局面です。

何度となく経験してしまう株式下落（数々のショック、2008年のグローバル金融危機も含め）の後に、やがてくる景気回復の時に、あの上落時に運用を続けていれば・・・と、それこそ、何度も後悔してきた先人の銘が多くあります。

過去の自分に対して後悔しないように、自分の運用計画をあきらめず継続することが重要です。

---

### 本件に関するお問合せ先

マネックス・セゾン・バンガード投資顧問株式会社 顧客サポートチーム

電話 03-6441-3964（※営業時間は土日・祝日・年末年始を除く 9:00-17:00）

[お問合せ](#)

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 2882 号

加入協会： 一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 投資信託協会